

オープンアクセス推進の流れ

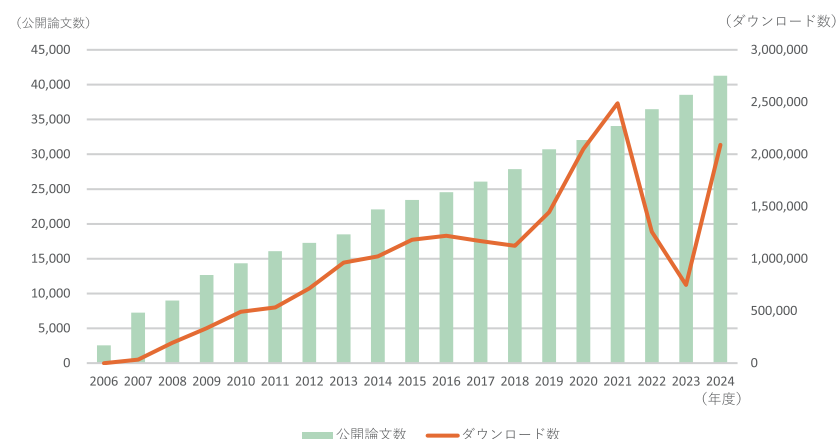
神戸大学は、学術研究の発展に寄与するとともに、本学の認知度向上を図るため、2017年1月10日にオープンアクセス方針を採択しました。

2024年には、内閣府によって「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」やその具体的方策が発表され、対象となる競争的研究費について、2025年度公募分以降の研究成果（査読付き学術論文とその根拠データ）を即時オープンアクセスとする方針が始まりました。



上記の詳細は、「研究成果の公開（オープンアクセス）について」をご参照ください。

公開論文数とダウンロード数の推移



Kernelが2006年10月に運用を開始して以来、公開論文数は年々順調に増加しています。現在、その総数は4万件を超えており、Kernelは国内でも有数の機関リポジトリとなっています。

※1 グラフの数値は2025年3月末現在の数値です
※2 2022-23年度のダウンロード数の減少はKernelの大規模リプレースの影響によるものです。

研究者からのコメント



保健学研究科
井澤 和夫先生

学術成果のオープン化は、知識共有を促進し、社会全体の進歩に貢献する重要な取り組みと感じています。私たちの研究が広範な層に届くことで、他の研究者や学生から多様な視点を得られ、さらなる研究の深化や新しいアイデアの創出につながります。また、オープンアクセスによって学術知識が分野を超えて広がる様子を目の当たりにすると、研究を通じて社会へ貢献する意義と責任を改めて痛感します。これからも知識の自由な流通を支える取り組みに共感し、その持続的な発展を願っています。



人間発達環境学研究科
川地 亜弥子先生

国内外の学校教育に関する研究を、人間発達環境学研究科で行っています。Kernelには、研究者だけでなく、学校や保育の現場の先生方にも読んで頂きたい研究成果を中心に登録しております。Kernelは、いつでも簡単に、無料でアクセスでき、他の人にも紹介しやすい、と現場の先生方から評価されています。また、研究科で開催した学術Weeksの成果なども、Kernelで公開しています。素早く公開して頂けるので、研究者や一般参加者とのよい関係を保ちながら、次の研究へと展開していきやすく、とても助かっています。

お問合せ先

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学附属図書館（社会科学系図書館内）電子図書館担当
Tel: 078-803-7333 / お問合せフォーム: <https://lib.kobe-u.ac.jp/userguides/contact/contact-repo/>

作成日: 2008.6 最終更新日: 2025.9

神戸大学学術成果リポジトリ

神戸大学学術成果リポジトリ**Kernel**は、神戸大学の学術成果を集積し、保存・公開することを目的とした電子的アーカイブです。神戸大学の教育・学術研究の核となり、ここに集まる様々な成果＝種から更なる研究が芽生え、成果として実ることを願い、果実の核を意味する「**Kernel**」と命名されました。



<https://da.lib.kobe-u.ac.jp/da/kernel/>



神戸大学

Kernelの登録対象

登録できる方(登録資格者)

- 神戸大学に在籍する、又は在籍した役員及び教職員(非常勤職員を含む)
- 神戸大学の大学院研究科に在籍する、又は在籍した大学院学生及び研究生
- 神戸大学内に事務局を持つ、又は上記に該当する者が委員・代表を務める団体
- 神戸大学において研究に携わる者
- その他、附属図書館長が適当と認めた者

登録できる教育・研究成果

学術論文 / 博士学位論文 / 図書 / 学術報告書 / 科学研究費補助金研究成果報告書(最終報告書)データ / 教材 / ソフトウェア / その他公開可能な教育・研究成果

Kernelの機能について

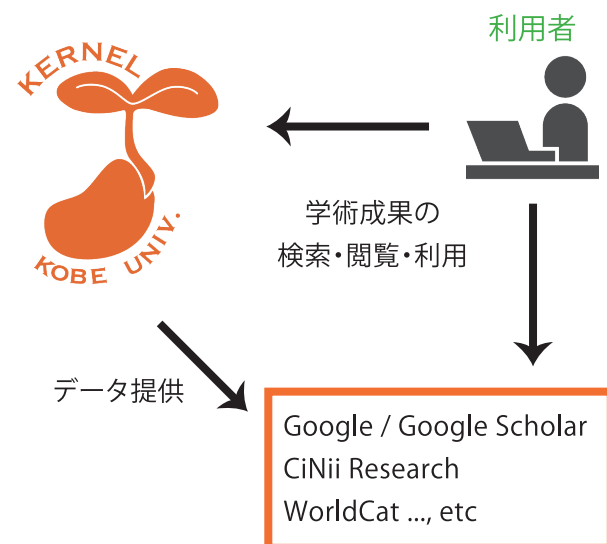
永続識別子(Handle / JaLC DOI)の付与

Handle / JaLC DOI は電子コンテンツに恒久的に付与される識別子です。
HandleはKernelに登録されたすべてのコンテンツに、JaLC DOI は神戸大学の学内刊行物(Kernelで一部又は全部を継続的に公開している紀要論文)及び博士学位論文に付与されます。
JaLC DOI は、登録者が付与を希望する場合にも付与でき、各種報告書等のDOI欄にも記入できます。
JaLC DOIの付与をご希望の場合は附属図書館までお知らせください。

外部データベース等との連携

Kernelに登録された学術成果情報は、IRDBを通じてCiNii Researchに文献情報やKernelへのリンクが作成されるなど、さまざまなデータベース等に自動的に収録されます。
またKUID(神戸大学情報データベース)に掲載された論文情報にKernelへのリンクも付与しています。

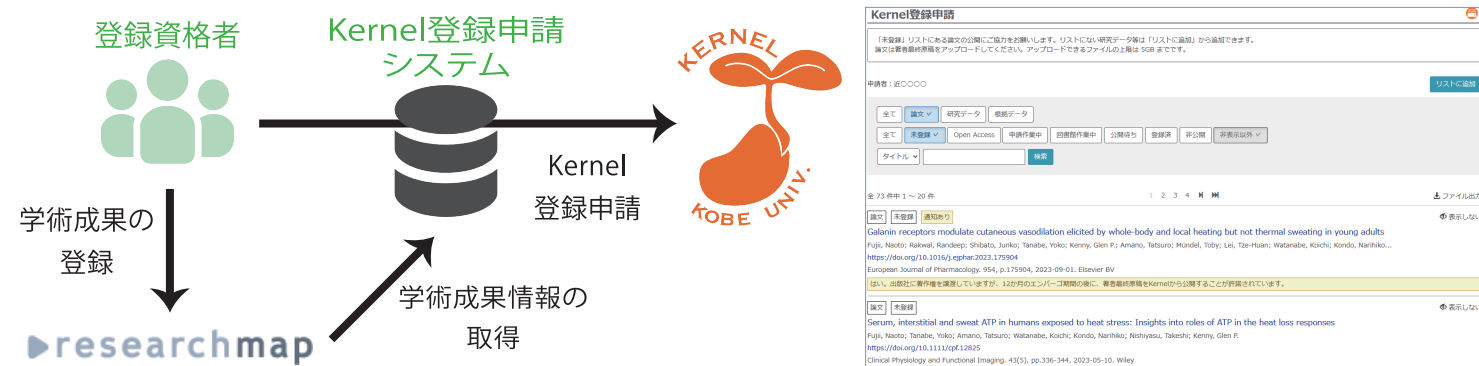
神戸大学附属図書館デジタルアーカイブ				
神戸大学学術成果リポジトリ KERNEL - Kobe University Repository				
カテゴリ ランキング				
● 附属図書館 ● キャンパスライフ支援センター ● システム情報学研究所 ● バイオングナル融合研究センター ● バリユースクール ● 医学研究所 ● 医学部附属病院 ● 科学技術イノベーション研究所 ● 海洋科学研究所 ● 海洋教育研究基盤センター				
一覧へ戻る				
このアイテムのアクセス数:137件 (2025-06-04 16:57 集計)				
知覧可能ファイル 書				
ファイル	フォーマット	サイズ	閲覧回数	説明
0100492560 (Fulltext)	pdf	691 KB	108	
メタデータ				
○ ファイル出力				
メタデータID	0100492560			
アクセス権	open access			
出版タイプ	Version of Record			
タイトル	京都大学附属図書館、大阪大学附属図書館及び神戸大学附属図書館の連携・協力活動におけるライブラリー・スキーマ検討の取り組み			
その他のタイトル	特集 シン・デジタル・ライブラリー：オープンサイエンス時代の大学図書館			



Kernelへの登録方法

本学常勤教員の場合

附属図書館Webサイトにログインのうえ、「アカウントサービス」から「Kernel登録申請」を選択して表示されるリストからKernelに登録したい学術成果を選択して著者最終稿を送信するか、「リストに追加」から研究成果の情報を記入のうえ、公開したいファイルを送信してください。
学術成果のリストはresearchmapから自動で取得しているため、researchmapを更新することで後日「Kernel登録申請」のリストも更新されます。



常勤教員以外の場合

公開を希望する学術成果の情報(タイトル、著者名、掲載誌名、発行年、DOI、URI等)と本文(Word, TeX, PDF, 抜き刷り等)を附属図書館電子図書館担当まで送付してください。
附属図書館で著作権やエンバーゴ期間の確認、出版社への問合せ等を行った後、公開が可能な学術成果についてはKernel上にメタデータを作成し、本文を公開します。

学術成果登録時の留意点

- 学術成果が共著の場合、コンテンツの公開には共著者の許諾が必要です。事前に共著者の許諾を得ておいてください。
- 海外の学術出版社の多くは、実際に刊行された「出版社版」ではなく、アクセプトされた原稿である「著者最終稿」のみリポジトリでの公開を許可しています(右図参照)。「出版社版」は登録できないことがありますので、ご注意ください。
- 著作権者の規定により、学術成果を登録できないことがあります。公開可否・条件等の調査は、附属図書館が支援します。
- 研究データ・根拠データもKernelに登録可能ですが、ストレージ容量の関係で、大きなファイルや大量のデータの登録をご希望の場合には、登録をお断りする場合があります。該当するデータの登録をご希望の場合は、事前に附属図書館の担当部署までご連絡をお願いします。また、研究データ・根拠データの登録には、外部のデータリポジトリもご活用ください。汎用的なデータリポジトリとしては、Zenodoやfigshareなどがあります。また分野ごとのデータリポジトリの検索にはre3dataが有用です。
 - Zenodo: <https://zenodo.org/>
 - figshare: <https://figshare.com/>
 - re3data: <https://www.re3data.org/>

